

		社会人リカレント教育 履修モデル	地域リーダー養成 履修モデル	博士課程進学 履修モデル *観光文化論の場合		
活躍が期待される進路		▶原職復帰 ▶キャリアアップ ▶ジョブチェンジ	地域課題を解決する ▶公務員・団体職員	環境・資源マネジメントの 実践的研究に携わる ▶博士課程進学者		
授与される学位		修士(学術)	修士(学術)	修士(学術)	修了要件(修得単位)	
修了審査		公開成果発表会・審査・最終試験(口頭試問を含む)			単位	30以上
研究指導		リサーチペーパー	修士論文	修士論文	単位	
6	研究指導 各分野の深い専門知識と実践的研究力を 活かし、研究成果をまとめる。	●プロジェクト実践研究	●産業システム創成研究指導	●産業システム創成研究指導	4	4
5	キャリア形成科目 高度な専門知識を活かして社会で働くこと の意義、専門知識の実践的な展開について 学ぶ。	◆実践力育成特論 ★リーダーシップ論 ★産業システム創成演習(専攻共通演習)	◆インターンシップ実践 ◆実践力育成特論 ★リーダーシップ論	◆実践力育成特論 ★リーダーシップ論 ★産業システム創成演習(専攻共通演習)	21 他コース・他専攻・他研 究科目は6単位まで 充て可能	
4	専門科目(実践科目)*1 各分野の専門知識を実践し、探究力・実践力 を身に付ける。専攻共通演習で、地域産業の 多様な課題をコース横断的に考察し、課題 解決力を身に付ける。	●ひと・まちづくりプロジェクト研究 ●地域資源プロジェクト研究	★産業システム創成演習(専攻共通演習) ●環境政策プロジェクト研究 ●観光政策プロジェクト研究	●観光政策プロジェクト研究 ●地域資源プロジェクト研究 ※専門分野を中心に履修し、高度な専門的知識及び研究能力の 獲得を目指す。	1	*1:プロジェクト研究は 1単位選択必修、最大2 単位まで認定 *2:専門科目(理論科目) は、理論基礎の1と応用 の2で構成(各1単位)
3	専門科目(理論科目)*2 研究目標と履修計画に基づいて必要な専門 知識を深める。	●地域景観論 ●アーバンデザイン論 ●比較地域論 ●地理情報システム論 ●水産社会論 ●地域マネ ジメント ●地域組織論 ●農山漁村社会論	●環境マネジメント ●地域マネジメント ●環境 経済学 ●自然社会環境論 ●公共ガバナンス ●産業 立地論 ●地域商業論	●地域景観論 ●地理情報システム論 ●比較地域論 ●地域マネジメント ●アーバンデザイン論 ●地域 商業論		
2	専攻基礎科目 産業システム創成専攻における学究の基礎・ スキルを身に付ける。	★定量分析基礎 ★マネジメント基礎 ◆プロフェッショナル・リサーチ&ライティング			1	2
1	研究科基礎科目 人文社会科学研究科に必要な基礎的な知識 等を身に付ける。	●人文社会科学総合(法学) ●人文社会科学総合(人文学) ●人文社会科学総合(地域産業社会) ●研究フィールド実践			1	3